

授業科目

保健体育科教育法II

担当教員名 杉崎 弘周	対象学年	3	対象学科	スポ
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎			○	◎

授業の概要

中学校・高等学校における保健体育の「保健」の授業づくりとその実践ができる力量の形成を図ることをねらいとし、保健の授業づくりの基礎・基本と教授技術、さらに学習指導案の作成について学ぶ。

授業の目的

保健科教育の目的・内容・教材、保健の目指す資質・能力と学習指導、保指導と評価を一体化について理解し、保健の学習指導案を作成することができる。

学習目標

- 1.保健科教育の目的、内容、教材について説明することができる。
- 2.保健の目指す資質・能力と学習指導について説明することができる。
- 3.指導と評価を一体化させた保健の学習指導について説明することができる。
- 4.保健の学習指導案を作成することができる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	オリエンテーション	講義	杉崎 弘周
2	保健の目標	講義	杉崎 弘周
3	保健の内容	講義	杉崎 弘周
4	保健の教材	講義	杉崎 弘周
5	保健の育成を目指す資質・能力と学習指導	講義	杉崎 弘周
6	保健の教育方法	講義	杉崎 弘周
7	保健の教育評価	講義・演習	杉崎 弘周
8	保健における指導と評価の一体化	講義・演習	杉崎 弘周
9	保健の授業計画の作成	講義・演習	杉崎 弘周
10	保健の授業づくり	講義・演習	杉崎 弘周
11	保健の学習指導の実際	講義・演習	杉崎 弘周
12	保健の学習指導案の作成	講義・演習	杉崎 弘周
13	修得型の保健模擬授業	講義・演習	杉崎 弘周
14	活用型の保健模擬授業	講義・演習	杉崎 弘周
15	保健の授業研究の行い方	講義・演習	杉崎 弘周

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	中学校・高等学校 保健科教育法	森良一 他	東洋館出版社	2016年	2,300円+税	
参考書	中学校学習指導要領解説 保健体育編	文部科学省		2008年		
	高等学校学習指導要領解説 保健体育編	文部科学省		2009年		
その他の資料						

評価方法

毎授業での課題30%・授業テスト40%・課題30%とします。
テストの実施日程は授業内で予告します。

履修上の留意点

履修登録の際には注意してください。この授業は、対象を教員免許取得希望者および教育実習履修予定者と想定した専門的・実践的な内容です。

教職課程履修者は必ず登録・履修してください。この授業科目の単位が未修得の場合は次年度に教育実習へ行くことができません（学生便覧・履修の手引き「教育実習の履修に関する注意事項」を参照のこと）。

オフィスアワー・連絡先

オフィスアワー: 月曜日12:30-13:00

連絡先: 第7研究・実習棟5階 sugisaki[at]nuhw.ac.jp